

キャラクター名
聖城 誉 (せいじょう ほまれ)

プレイヤー名

シンドローム	バロール モルフェウス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGNエージェント
	オプション		年齢	19	性別	男
覚醒	渴望	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	名家の生まれ	経験	絶縁	邂逅	家族	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:	1		知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
[C]魔剣召喚		0		12		長+6<インフィニティウエボン>+<ダブルクリエイト>
[C]魔剣舞踏		5r+3		24		長+8<コンセントレイト:モルフェウス>+<カスタマイズ>+<魔弾の射手>
[C]魔剣舞踏(100↑)		9r+3		36		長+12<装甲無視:コンセントレイト:モルフェウス>+<カスタマイズ>+<魔弾の射手>+<クリスタライズ>

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウエボンケース	
コネ:手配師	
コネ:UGN幹部	
携帯電話	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
聖城 真九郎	P 執着	N 恐怖		
聖城 静	P 幸福感	N 劣等感		
春日 恭二	P 感服	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	自身	自動		
効果: C値-Lv(下限7)								
インフィニティウエボン	4	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 武器を作成								
ダブルクリエイト	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 武器の数をふたつに変更 攻撃力+Lv								
魔弾の射手	2	4	メジャー	視界	単体	対決		
効果: ふたつの白兵武器の攻撃力を合わせる。攻撃後、武器は破壊される								
クリスタライズ	3	4	メジャー	武器	-	対決	100↑	
効果: 装甲無視 攻撃力+[Lv×3]								
カスタマイズ	1	2	メジャー	武器	-	対決		
効果: 判定のダイス+Lv個								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

*ひねくれ放蕩息子。剣は造れど射撃型。

聖城静の兄。
その成り立ちから武術を重んじる聖城家の長男に生まれるも、体力面・体術面で生まれつき劣り、さらに持ち前の皮肉屋な性格が災いして、
正当である父に実家を勘当される。
その後、ある事件を経てオーヴァードに覚醒した際に、彼は自らの手で剣を操るのではなく、魔眼の力で遠隔操作できる剣を生み出すことが自分の天分だということに気がついた。
その事件の後、彼はUGNに所属することとなる。
普段は職務にやる気を見せることは少ないが、それでも給料分は働くのがモットー。
彼の実家に彼自身の力を認めさせることを密かな目標としている。
(本人は認めていないが)

◇外見
ぼさぼさの黒髪を伸ばし、いつも着古したベストを白いシャツの上に着ている。
その眼は怠惰かつ無気力だが、時折鬱屈した暗い輝きを見せる。
戦闘時に腰に日本刀の鞘状のウエボンケースを付けるが、これは敵に対するフェイクと自分自身への皮肉である。

◇性格
世をひねた皮肉屋。己の境遇から世の中とは虚しいものである、